

潟上地域リハビリステーション運営推進会議

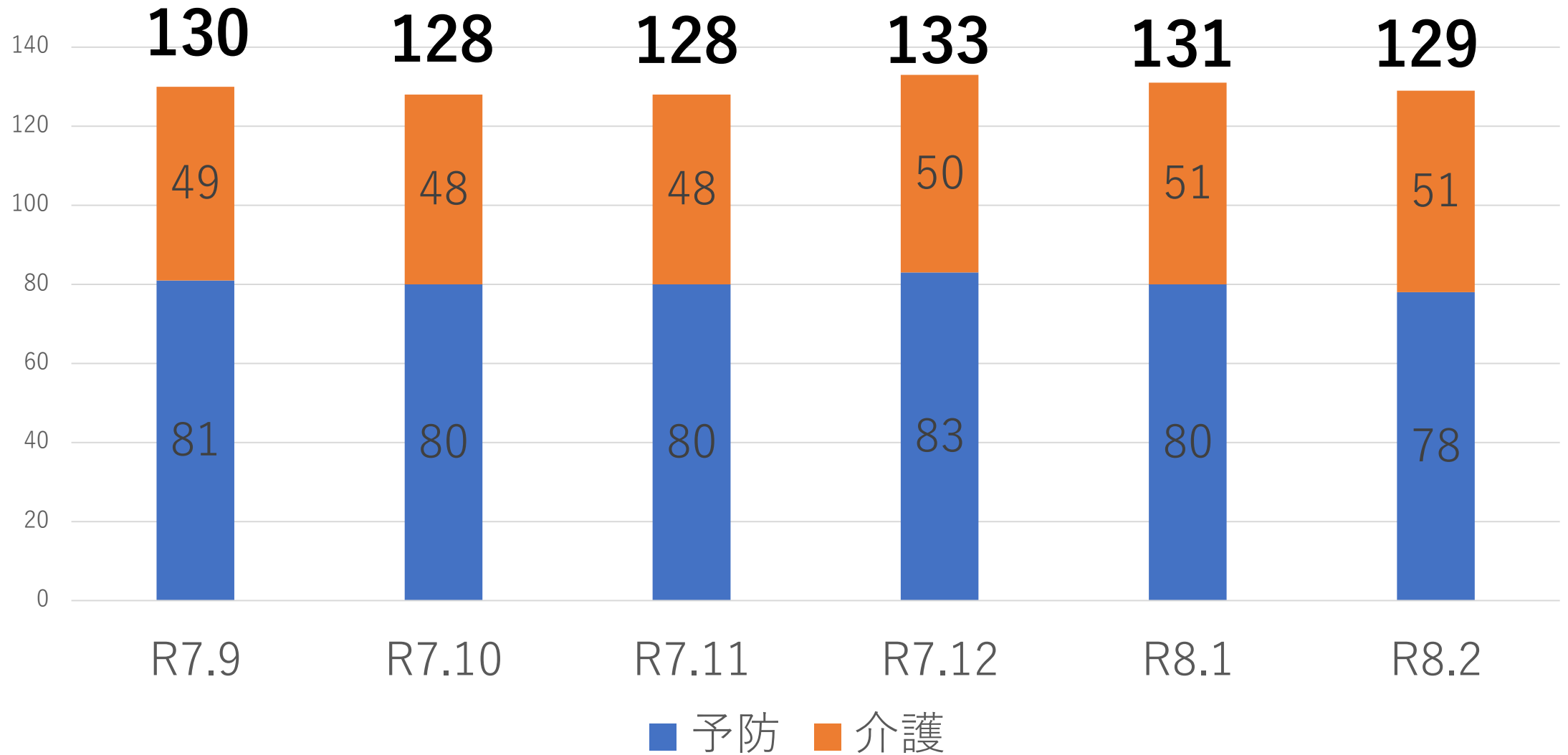
令和8年3月19日(木)
トレイクかたがみ研修室1



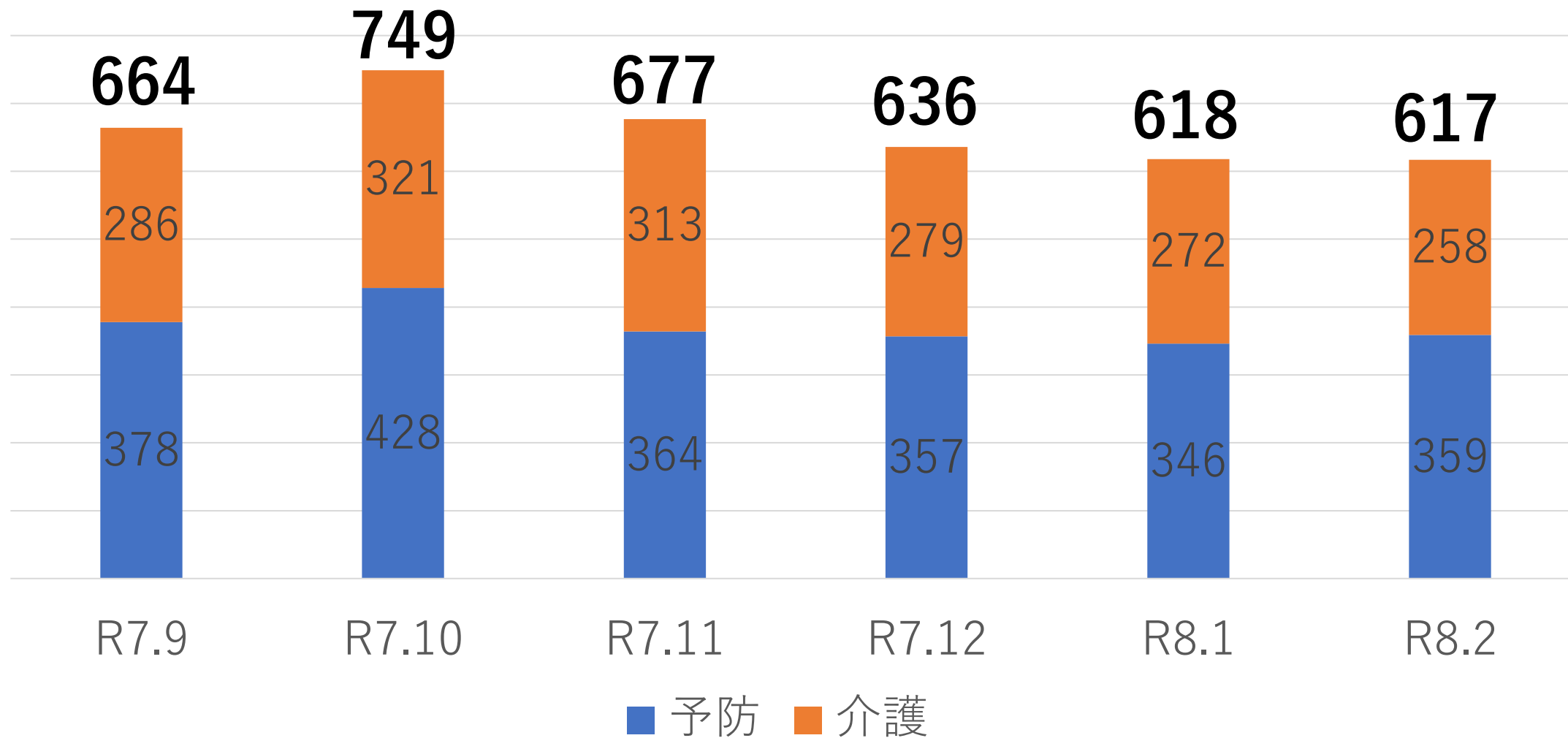
社会医療法人正和会

潟上地域リハビリステーション

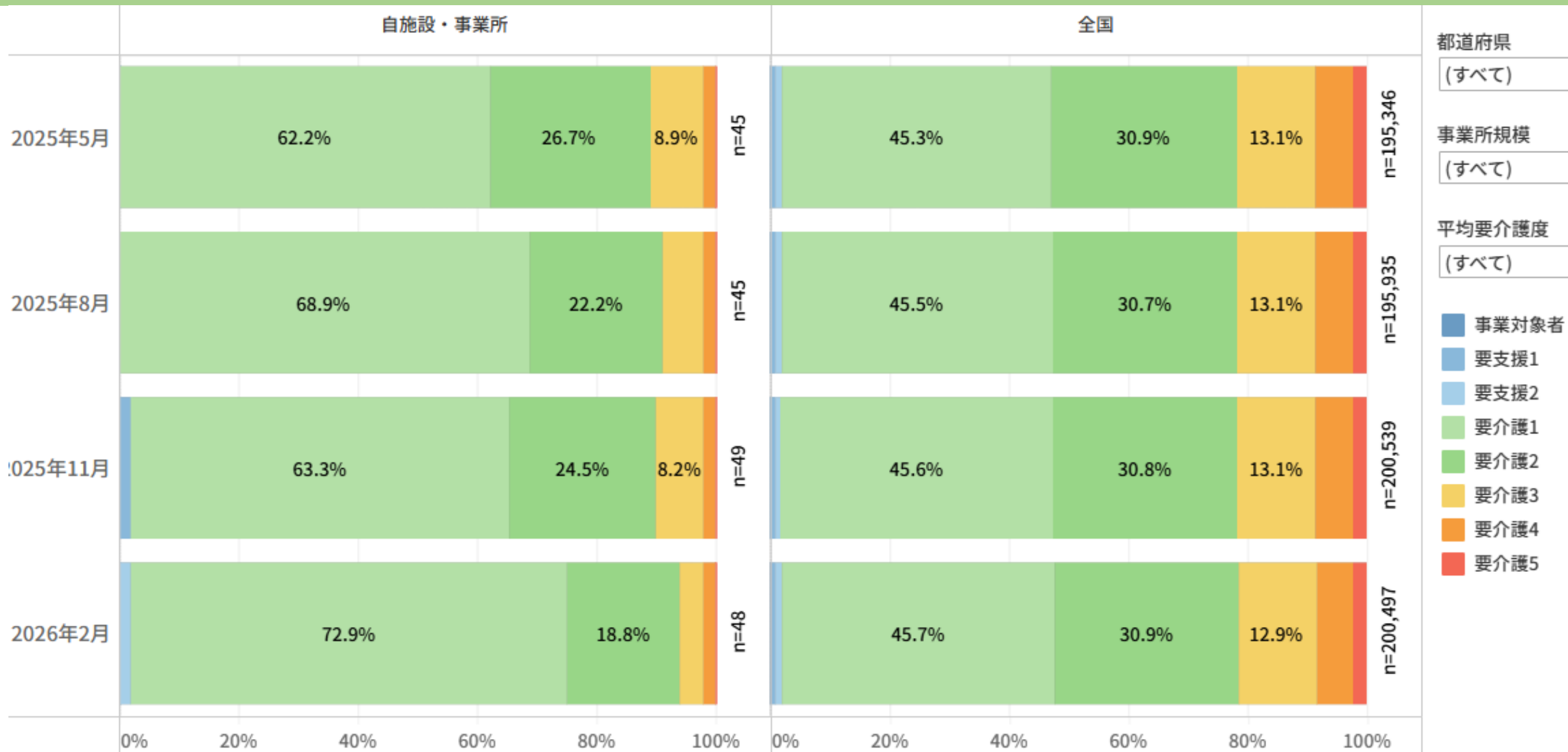
登録人数の推移



利用者延べ人数の推移



全国平均との比較（要介護度）



全国平均との比較（年齢）

要介護

自施設・事業所

全国

都道府県

(すべて)

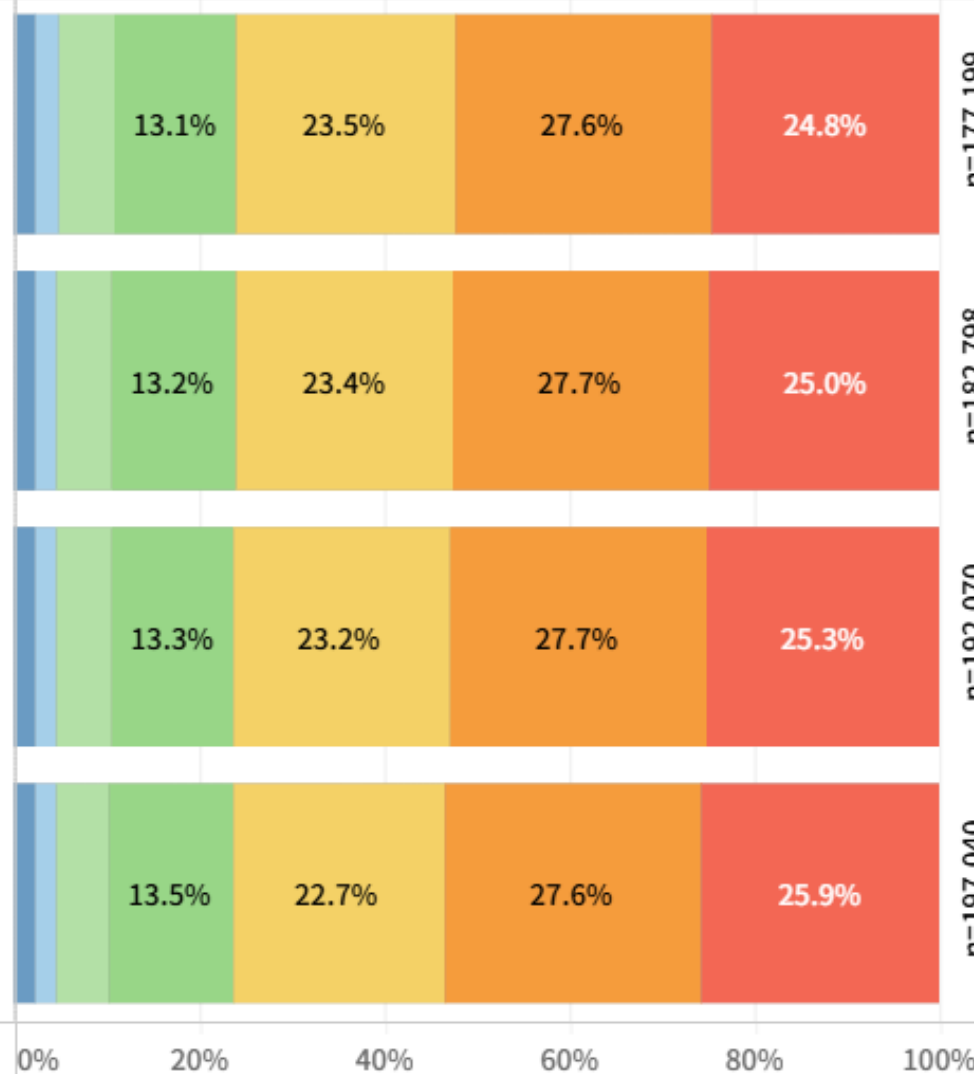
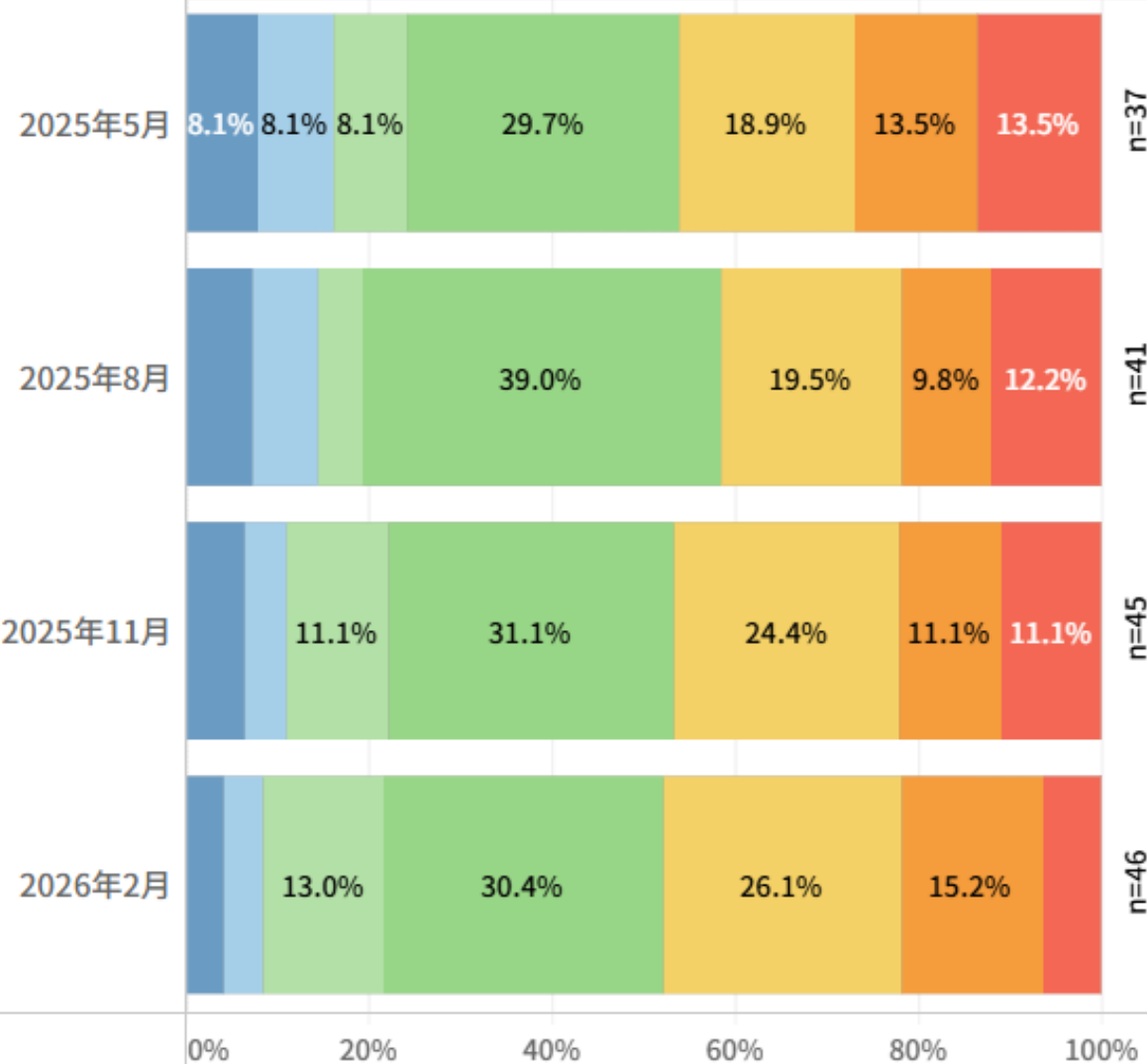
事業所規模

(すべて)

平均要介護度

(すべて)

- 65歳未満
- 65歳以上70歳未満
- 70歳以上75歳未満
- 75歳以上80歳未満
- 80歳以上85歳未満
- 85歳以上90歳未満
- 90歳以上



0% 20% 40% 60% 80% 100%

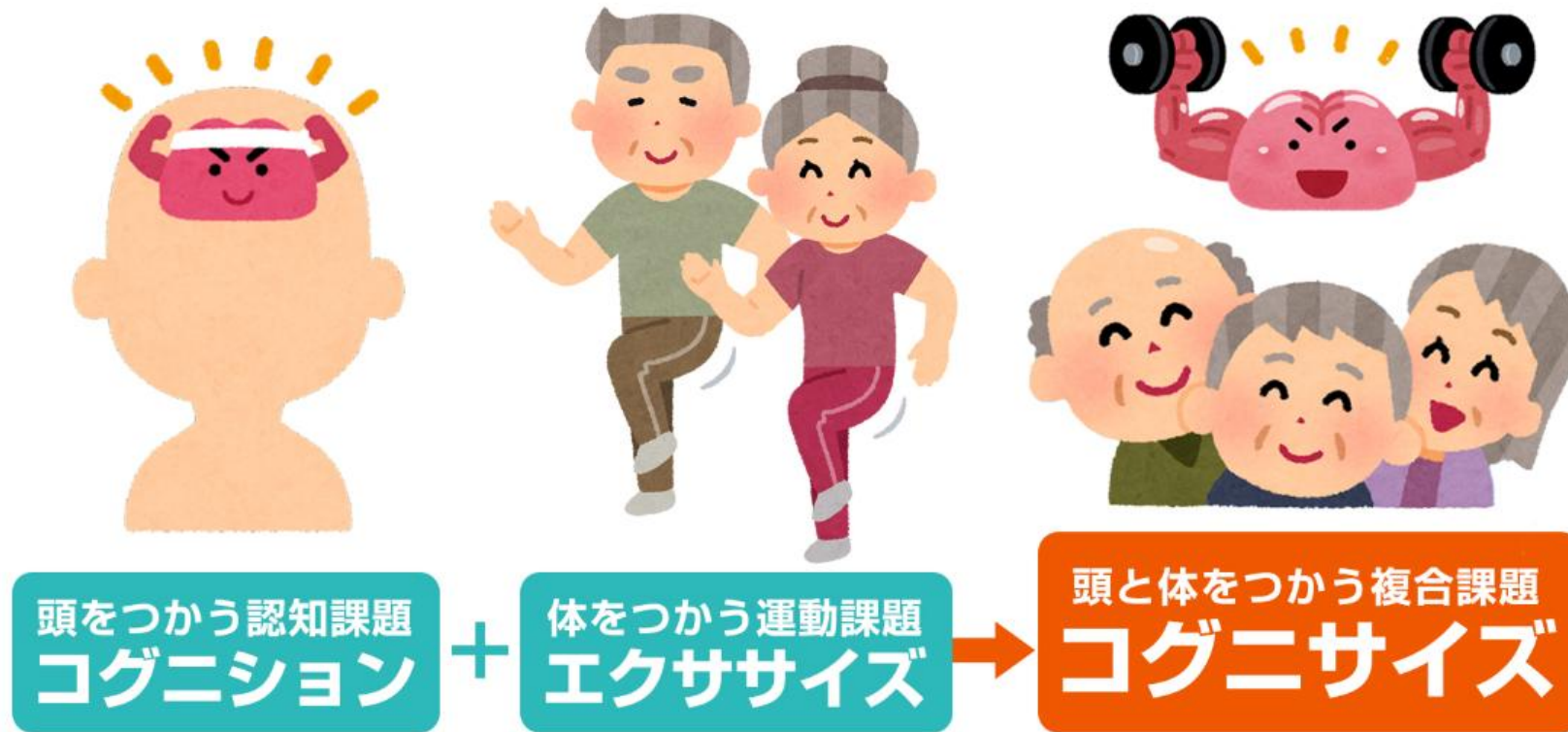
0% 20% 40% 60% 80% 100%

最近の取り組み

コグニサイズ

- コグニサイズとは認知症予防運動プログラム（二重課題）
- 認知症になる一歩手前の段階（MCI）で、運動と認知トレーニングを組み合わせたコグニサイズを実施することが、認知機能の低下を抑制することが明らかになった。
- 今年度コグニサイズ指導者2名、コグニサイズ実践者2名取得し、コグニサイズ促進協力施設認定を受ける（R7.11）。

最近の取り組み



- 準備運動（ストレッチ）→筋力訓練→有酸素運動→コグニサイズ
- 約30分間実施

最近の取り組み

【コグニサイズの例】

- お手玉を複数個キャッチしながら、スポーツの名前を言う
- 足踏みをしながら足し算、引き算、掛け算、割り算を行う
- 提示された条件に合わせて色、読みを答える
(色→青【あか】、読み→青【あお】)
- 手足を動かしながらしりとりを行う

最近の取り組み

嚥下運動モニタ

B4S

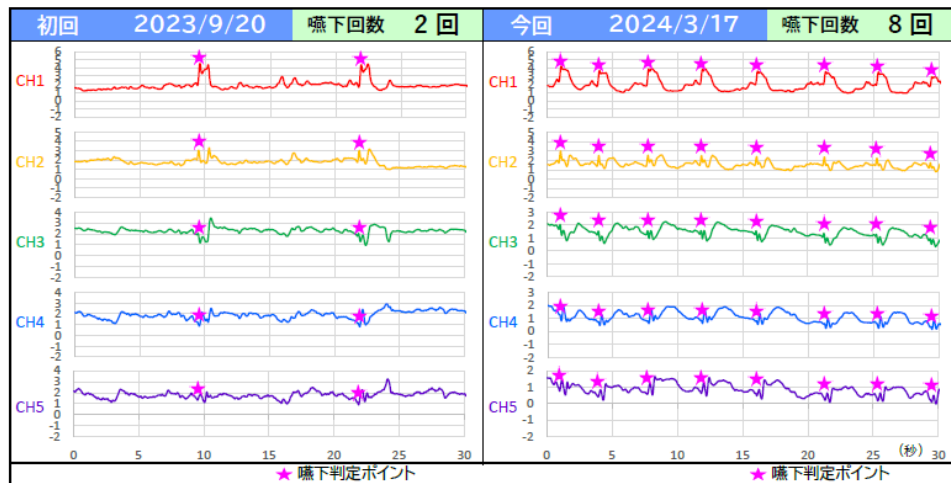
嚥下機能評価表	
ばんどうたろう 様	

嚥下運動モニタ
B4S™ 評価結果レポート

数値評価

測定日	評価	嚥下回数	嚥下間隔(秒)					平均
			0-1間隔	1-2間隔	2-3間隔	3-4間隔	4-5間隔	
2023/9/20	初回	2回	9.6	12.4	-	-	-	11.0
2024/2/23	前回	5回	1.3	2.7	3.1	3.3	5.2	3.1
2024/3/17	今回	8回	1.0	2.9	3.8	4.1	4.2	3.2

嚥下回数	初回より嚥下回数が増えています。嚥下訓練の効果がでています。このまま継続しましょう！
嚥下の間隔	初回より嚥下間隔が短くなり、スムーズに連続した嚥下を行うことができます。



- 嚥下時の喉仏の動きをセンサーで確認します。
- 30秒間に何回、どのくらい力強く嚥下できたかを評価します。
- 結果は一人ひとりにレポートでお渡しします。

今後の取り組み予定

- パーキンソン病特化リハビリ (LSVT BIG)
運動障害に対する治療法 (動きを大きくする訓練)

【期待される効果】

- より大きな歩幅、より速い歩行
 - バランスの改善
 - 寝返りなど日常生活動作の改善
- 3/21~22 理学療法士1名 受講予定

